

公益社団法人 香南市農業公社

組織形態：市町村農業公社

取組範囲：香南市全域

法人設立：平成 11 年 8 月 25 日

所在地：香南市香我美町下分 643-1

資本金等：4,130 万円（香南市 2,500 万円、J A 800 万円、その他 830 万円）

役員：理事 6 名（内、常勤 1 名）、監事 2 名

従業員：正職員 4 名（内、有期雇用 2 名）

事業内容

- ・作業受託：耕耘（代かき）94.0 ha、田植 35.9 ha、稲刈 53.6 ha、畦塗 16.3 km
- ・農業生産：水稲 19 ha（学校給食用他）
- ・市実践型研修ハウスの維持管理



稲刈作業

資本装備

- ・施設等：育苗ハウス
- ・機械等：乗用トラクター、田植機、コンバイン、キャリアカー（5.3 t）、軽トラ
軽ダンプ、軽バン、3 t ダンプ、スーパーソイラー、インプルメントモア
畦塗り機、ブレンド散布機、らくらくサンパー、防除用ドローン

活用した主な補助金等

- ・国事業：きめ細かな交付金事業
- ・県事業：複合経営拠点支援事業、地域営農支援事業

設立の経緯

農業従事者の高齢化が進む中で、地域農業の中心となる稲作の維持と、農家の農業機械等への過剰投資を抑制し、施設園芸や露地野菜等による担い手農家の稲作への負担を軽減することで、担い手農家等の規模拡大など、経営改善の促進を目指して設立された。

また、農業従事者の高齢化や後継者不足が顕著になる中、地域農業の新たな担い手を確保、育成するために、就農希望者への農業技術習得への支援や、農村の持つ多面的な機能の維持など、農村の活性化、地域住民の利益の増進にも取り組んでいく。

事業戦略

「組織体制の構築 外販プロジェクト」「福利厚生、給与の改善」による公社職員の確保・育成と公社の経営改善を目指す。

取り組みの特徴

- ・市内小中学校、幼稚園、保育所への給食用米の受託（平成 31 年度より年間供給開始）
- ・市実践型研修ハウスの維持管理及び
新規就農者への営農指導等



学校給食用米